

令和5年度 第1回理事会

日 時：令和5年6月2日(金) 19:00～

場 所：長崎大学医学部保健学科、Web (Zoom)

出席者：坂本，片岡，矢野，渋谷，田中陽，大賀，雄鹿，小路永，西，百合野，中川，
竹内，藤原，前田，有田

欠席者：池山，沖田，池田，松本，田中貴，原田，川副，古川，鹿谷，松木，松尾，大石，平瀬，
中村，濱本，坂井，城谷，本田，新貝，吉岡，松崎，渡部，沼田，上村

※敬称略

議 題：

1. 令和5年度前期事業計画

1) 事務局：

① 会員動向の把握(正会員 687 名，準会員 86 名，合計 773 名)

正会員 (687 名)

1期17名，2期14名，3期22名，4期21名，5期17名，6期22名，7期17名，8期20名，9期21名，10期21名，11期16名，12期20名，13期20名，14期20名，15期16名，16期22名，17期19名(医療短大：325名)

保1期18名，保2期21名，保3期21名，保4期20名，保5期18名，保6期18名，保7期21名，保8期20名，保9期15名，保10期18名，保11期18名，保12期19名，保13期16名，保14期14名，保15期18名，保16期20名，保17期16名，保18期13名
(保健学科：324名)

院生1期5名，院生2期8名，院生3期1名，院生4期2名，院生5期4名，院生6期1名，院生7期5名，院生8期2名，院生9期0名，院生10期1名，院生11期1名，院生12期3名，院生13期1名，院生14期0名，院生15期(4名)(院生：38名)

準会員 (86 名)

保19期23名，保20期18名，保21期18名，保22期(25名)

院生16期0名，院生17期(2名)

② 理事会・総会の開催

令和4年度総会・・・出席者 36名、委任状 339名 計 375名

【出欠返答率】

R2年度 郵送+手渡し →返答率：58.7%

R3年度 メール案内 376通：返答率 67.6%

郵送+手渡し：返答率 46.2%

→返答率(合計)：59.2%

R4年度 メール案内 442通 郵送+手渡し：約 280部

返答数(Googleフォームのみ) 389部 返答率 53.9%

→毎年返信の促しを複数回行っている。各期代表による呼びかけは毎年必要になると考えられる。

○総会時に、数名が誤って卒後セミナーの Zoom URL で入室。

→来年度以降は URL を統一予定。

2) 学術部：令和 5 年度卒後セミナーの開催

令和 4 年度卒後セミナー・・・参加者 90 名（正会員 78 名、準会員 0 名、非会員 12 名）
（会場 41 名、オンライン 49 名）

今年のセミナーについて

- ・中野先生と平瀬先生をお呼びしてはどうか
→日程調整できない場合に備えて、代替案も出しておく
- ・来年度は鶴崎先生のご退官
- ・井口先生のご退官→平瀬先生司会、保健学科卒業生をシンポジストでどうか
- ・疾患別リハではなく、機能障害に焦点を当ててはどうか
- ・キャリアデザインのみや臨床教育のみでは集客は難しいのではないかと
- ・会員から日常の診療で困っていることについて聴取してみてもどうか
- ・オンラインのみのセミナーを 1 回開催してはどうか

3) 厚生部：令和 5 年度懇親会の開催

4) 広報部

① ニュース担当

- ・令和 4 年度卒後セミナー報告：保健 5 期の安部優子先生（泉川病院）に執筆を依頼し提出済み、確認・修正後に掲載予定としています。
- ・特別寄稿：保健学科 4 期の本田祐一郎先生に「海外での活動報告」をテーマに特別寄稿をご執筆いただきたいと考えています。

② マルチメディア担当：同門会ホームページ・Facebook・twitter・LINE 公式アカウントの管理・運営及びコンテンツの更新

- ・LINE 公式アカウントの無料コンテンツでの案内が減少したため、卒後セミナーの広報開始時期から有料コンテンツを利用した広報が必要になると思われます。
→1000 通から 200 通へ減少する。有料コンテンツの利用料は次回までに概算をだす。
- ・令和 4 年度の卒後セミナーのアンケート結果は別紙添付
→告知の頻度を増やし、周知や参加者の増加を図る
個人宛に送る通知と不特定多数へ送る通知を使い分けていく必要があるのではないかと
10～11 月頃に企画を決定し、発送・告知していく必要がある。
アンケートの項目に会員・非会員の選択肢を追加する

5) 機関誌編集部：理学療法探求第 26 巻の発行

→先日の卒後セミナーでご講演いただいた先生方に執筆依頼予定

令和5年6月1日現在

<一般会計>

【収入の部】	
同門会費	540,000 (18名分)
合計	540,000
【支出の部】	
合計	0

<特別会計>

【収入の部】	
合計	0
【支出の部】	
合計	0

総残高 1,609,155
(前年度残高 1,069,155)

総残高 2,355,523
(前年度残高 2,355,523)

→次回からは入金確認後に URL を送るように変更する。

在学生で会費未納の場合は教員から呼びかける。

令和4年度長崎大学理学療法学同門会卒後セミナーアンケート

回答数：33名

Q1. 参加者の年齢は？

～20代	30代	40代	50代～
17名 (52%)	10名 (30%)	5名 (15%)	1名 (3%)

Q2. 総会についてご不明な点や意見等ありましたら記入をお願いします。

出席	24名	欠席	9名
----	-----	----	----

出席者の意見→すべての回答にて特になし

Q3. 今回の卒後セミナーの開催をどこで知りましたか？（複数回答可）

同門会からのメールおよび封書	29	87.9%
長崎県理学療法士協会	8	24.2%
同門会のホームページ, LINE 公式アカウント, 知人・友人の紹介	4	12.1%
Twitter	3	9.1%
Facebook	2	6.1%

Q4. 卒後セミナーの内容はいかがでしたか？

1 (良くなかった)	2	3	4	5 (大変良かった)
0名	0名	1名	12名	20名

Q5. セミナー参加の決め手になったものは何ですか？（記述形式）

テーマに興味があった	28
オンライン参加が可能だった	8
講師が魅力的だった	2
臨床に役立つから	1
知人からの紹介	1

Q6. 来年度以降もセミナーに参加してみたいですか？

オンラインで参加したい	対面で参加したい	分からない
19名	11名	3名

Q7. 今後、卒後セミナーで取り上げてほしい内容はありますか？（記述形式）

<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアデザイン ・教育学 ・呼吸理学療法, セルフマネジメント ・脳血管疾患の治療・最新知見 ・臨床教育 ・運動器疾患, 最新の知見 ・疼痛, しびれ ・各分野・障害の各論を詳しく ・遠隔リハビリテーション ・集中治療領域 ・心臓リハビリテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の社会参加, 運動・就労・スポーツ ・物理療法のトピック, エビデンス ・多職種協働 ・脆弱性骨折 ・がんリハビリテーション ・スポーツ分野のリハビリテーション ・姿勢制御に関する評価・介入 ・通所リハビリテーション ・ジェネラリスト研修 ・老年症候群
--	---

Q8. 同門会が運営する各 SNS 等でご存知のものを選択してください。（複数回答可）

LINE 公式アカウント	28
ホームページ	14
Facebook	8
Twitter	7
知っているものはない	4

Q9. 卒後セミナーへの改善点やアドバイスがありましたらお願いします。（記述形式）

オンライン参加の継続（ハイブリッド形式）	16
特になし	8
オンラインでの音声・映像の問題の改善, 参加費を抑えてほしい	5
ハンガアウトなど資料配布, 開始時間を早めにしてほしい	2
LINE での案内がよかった, 支払い方法に慣れていなかった, 服装が固い	1

Q10. 同門会の活動についてご意見や何かお気付きの点がございましたらご記入をお願いします。

(記述形式)

特になし	19
感謝の意	11
入会費を引き上げてはどうか	1
参加費を上げるのであれば配布資料があってもよいのでは	1
卒後セミナーや総会の参加者が増えないのもっと増やす工夫が必要	1

Q11. セミナーについての感想をお願いいたします。(記述形式)

- ・ 普段参加しない内容の研修会でしたので、大変勉強になりました
- ・ 評価したものをどのようにアプローチにつなげていくかや治療戦略を知ることができて良かった
- ・ 内容がとてもわかりやすかった
- ・ 臨床や研究に活きるとも濃い内容で大変満足できました。
- ・ 分かりやすかったです。
- ・ 今後明確な臨床現場で明確な指標を用いていきたいと思った。
- ・ 最新の知見について学ぶことができただけでなく、臨床にどう活かすのかという視点もあり、とても有意義でした。
- ・ 参考にさせていただきます
- ・ 評価について客観性が重要であることを再認識できました
- ・ 明日からの臨床に活かしていきたいです。
- ・ 脳卒中の病態から新たな評価、介入方法まで色んな知見が得られてとても良かったです。
- ・ 普段運動器疾患ばかり見てますが、末梢神経障害があることもあり、その点ヒントになりうるものがあつたのがよかったです。
- ・ 脳卒中に対する最新のアプローチから評価方法までご紹介頂き、すごく参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 非常に明日からの診療に役立つ内容でとてもわかりやすかった。改めて評価の重要性を感じましたし、より病態理解にまでおとしこんでアプローチを検討する必要性を感じました。
- ・ 集中的に勉強したことのないテーマでしたが、関わることの少ない症例でしたので、臨床で生かすために勉強するきっかけを頂いたように感じます。
大変興味深い内容でした。ありがとうございました。
- ・ 有意義でした
- ・ 臨床的な内容で興味深いと感じた。
- ・ 大変有意義な時間でした。普段は寝たきりの方が多く、在宅復帰できる方に携わる機会が少ないながらも、日々患者さんの訴えに寄り、何とか効率よくフィードバックできたらと思います。今回の講演を聴講させていただき、学んだ事がたくさんあるので、できることから仕事に励みたいとおもいます。ありがとうございました。
- ・ 動作解析ソフト使ってみます
- ・ 最新の知見を知れてよかった
- ・ 近年、画像解析や活動量計等を用いて日常生活動作の見える化し、Patients ベースの具体的な治療戦略の内容、効果などが大変勉強になりました。このような臨床研究が続く中で、病態や機能レベルでの予後予測が整理されていくことも期待できました。
- ・ 勉強になりました
- ・ 生野先生のセミナーは、非常に興味深いお話であり、臨床でも実践してみたいという気持ちがあ

きました。西先生のセミナーでは、細かく分析するだけではなくその結果をADLにどう生かしていくのかとても勉強になりました。

- ・評価の重要性を再認識できた
- ・病態解釈や見える化といったよく遭遇する困りごとに対してヒントをもらえて、とても意義深いものになりました。
- ・機能障害の見方、アプローチの再考ができた
- ・基礎的な部分から最新の情報まで学ぶことができて良かった
- ・脳卒中の介入についての思考過程が体系的に理解できました。電気刺激の介入の有用性についても理解できました。動画解析もフリーソフトをお示しいただき、今後臨床に取り入れていきたいと思いました。
- ・非常に分かりやすい内容、かつ適度な公演時間でした。
- ・臨床で実践出来る内容が多く、勉強になりました。リハ内容など、質問してみたいこともありましたが、時間が迫っていたようなので遠慮してしまいました。もう少し質疑の時間があればありがたかったです。
- ・新しい知見を、得られました。ありがとうございました。

令和4年度会計報告および令和5年度予算案 (R5.04.01現在)

令和4年度 会計報告	一般会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算		項目	予算	
		同門会費	540,000	480,000	印刷代	150,000	105,600
		メディカルオンライン		7,528	消耗品	13,500	13,713
		医学中央雑誌		0	通信運搬費	110,000	44,466
	卒後セミナー参加費	150,000	237,000	講師謝金	80,000	80,000	
	預金利息		12	旅費交通費	100,000	98,270	
	特別会計からの繰越金		0	施設使用料	0	0	
	総合計	690,000	724,540	食料費	30,000	18,642	
				雑費	15,000	143,159	
特別会計	【収入の部】			【支出の部】			
	項目	予算		項目	予算		
	前年度残高	1,106,406	1,106,406	報償費	66,500	71,000	
	今年度収入	690,000	724,540	設備費	25,000	64,941	
	今年度支出	690,000	739,791	特別会計への繰越金	100,000	100,000	
収支	0	-15,251	総合計	690,000	739,791		
総残高	1,106,406	1,091,155					
令和5年度 予算案	一般会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算		項目	予算	
		一般会計からの繰越金	100,000	100,000	印刷代	150,000	
		預金利息		20	消耗品	13,500	
		その他		0	通信運搬費	80,000	
	総合計	100,000	100,020	講師謝金	80,000		
	特別会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算		項目	予算	
		前年度残高	2,255,493	2,255,493	旅費交通費	100,000	
		今年度収入	0	100,020	施設使用料	0	
今年度支出		0	0	食料費	30,000		
収支	0	100,020	雑費	15,000			
総残高	2,255,493	2,355,513	報償費	66,500			
令和5年度 予算案	一般会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算案	備考	項目	予算案	
		同門会費	840,000	会員28名分	印刷代	150,000	
		卒後セミナー参加費	150,000		消耗品	13,500	
		総合計	990,000		通信運搬費	80,000	
	特別会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算案		項目	予算案	
		前年度残高	1,091,155		講師謝金	80,000	
		今年度収入	990,000		旅費交通費	100,000	
		今年度支出	990,000		施設使用料	0	
収支	0		食料費	30,000			
総残高	1,091,155		雑費	15,000			
令和5年度 予算案	一般会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算案	備考	項目	予算案	備考
		同門会費	840,000	会員28名分	印刷代	150,000	
		卒後セミナー参加費	150,000		消耗品	13,500	
		総合計	990,000		通信運搬費	80,000	
	特別会計	【収入の部】			【支出の部】		
		項目	予算案		項目	予算案	
		前年度残高	2,355,513		講師謝金	80,000	
		今年度収入	250,000		旅費交通費	100,000	
		今年度支出	0		施設使用料	0	
収支	250,000		食料費	30,000			
総残高	2,605,513		雑費	15,000			

令和5年度 執行部・理事・各期代表者

執行部			
役	氏名	所属	卒業期
会長(理事)	坂本 淳哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	16期
副会長(理事)	片岡 英樹	長崎記念病院	14期
監事	田中 貴子	長崎大学生命医科学域・保健学系	5期
監事	平瀬 達哉	神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科	13期
会計(理事)	松崎 敏朗	長崎原爆病院	保10期
書記(理事)	渋谷 美帆子	長崎記念病院	保4期
書記(理事)	吉岡 元	長寿苑	保9期
事務局長	小路永 知寿	長崎原爆病院	保8期
学術部長	本田 祐一郎	長崎大学生命医科学域・保健学系	保4期
厚生部長	矢野 雄大	長崎大学病院	保3期
広報部長	田中 陽理	長崎記念病院	保5期
機関誌編集部長	渡部翼	長崎大学病院	保12期

各期代表			
卒業期	氏名	所属	担当
1期	池山 睦子	光晴会病院	
2期	沖田 実	長崎大学生命医科学域・保健学系	
3期	池田 章子	重工記念長崎病院	
4期	松本 真一郎	徳洲会病院	
5期	田中 貴子	長崎大学生命医科学域・保健学系	監事
6期	原田 直樹	長崎北病院	
7期	川副 巧成	クローバー	
8期	古川 裕	上戸町病院	
9期	鹿谷 洋志	重工記念長崎病院	
10期	松木 八重		
11期	松尾 亜弓		
12期	大石 麻衣子		
13期	平瀬 達哉	神奈川県立保健福祉大学 リハビリテーション学科	監事
14期	片岡 英樹	長崎記念病院	理事・副会長
15期	中村 眞須美	重工記念長崎病院	
16期	坂本 淳哉	長崎大学生命医科学域・保健学系	理事・会長
17期	濱本 寿治	百合野病院	
保1期	坂井 孝之	道ノ尾病院	
保2期	城谷 武明	三原台病院	
保3期	矢野 雄大	長崎大学病院	理事・厚生部長
保4期	渋谷 美帆子	長崎記念病院	理事・書記
保5期	田中 陽理	長崎記念病院	理事・広報部長
保6期	大賀 智史	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部	理事
保7期	雄鹿 彩佳	長崎諫早原爆病院	理事
保8期	小路永 知寿	長崎原爆病院	理事・事務局長
保9期	吉岡 元	長寿苑	理事・書記
保10期	松崎 敏朗	長崎原爆病院	理事・会計
保11期	中川 晃一	長崎記念病院	
保12期	渡部翼	長崎大学病院	機関誌編集部長
保13期	沼田 未来	井上病院	
保14期	竹内 里奈	長崎大学病院	
保15期	上村 心	みなとメディカルセンター	
保16期	藤原 優大	長崎大学病院	
保17期	前田 俊輔	長崎大学大学院医歯薬総合研究科	
保18期	有田 翔	長崎大学大学院医歯薬総合研究科	

その他：

Twitter,Facebook 用の同門会のマークを統一する。

→変更しても良いのではないかと(マークの意味なども考慮して)

報償費の金額を見直してはどうか(セミナー前日・当日運営だけでも。1,000~2,000程度)